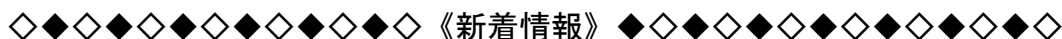


3. 世界遺産シンポジウム ～「紀伊山地の霊場と参詣道」の追加登録を語る～
4. 松下幸之助シンポジウム 神様の経営と和歌山の精神
5. 真田十勇士 映画公開
6. ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を利用可能に！
7. わかやま紀州館東京日本橋店 ～いこら～ オープン！
8. わかやま暮らし相談窓口「わかやま定住サポートセンター」
9. 「わかやま空き家バンク」ウェブサイト開設！
10. 「南方熊楠記念館」新館整備のための寄附金を募集中！



【詳細】



1. 世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の追加登録が決定しました！
10月24日、フランス・パリで開催された第40回ユネスコ世界遺産委員会の臨時会合において、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の追加登録が決定されました。

※詳しくはこちら

http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/500700/sekaiisan_index.html

2. デカダンス・デュ・ショコラにて和歌山県産梅酒を使ったチョコレートボンボンが発売されます！

東京銀座・茗荷谷に店舗を持つチョコレートを中心とした洋菓子店「デカダンス・デュ・ショコラ」が、「八岐の梅酒・古城梅（やまたのうめしゅ・ごじろうめ）」（平和酒造株式会社【海南市】）を使ったチョコレートボンボンを10月15日から新発売することとなりました。

ぜひこの機会に、和歌山県産梅酒×チョコレートのコラボレーションを味わってください！

※詳しくはこちら

<http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/kensei/shiryo.php?sid=24071>

3. 「全国交流物産展in新橋」に和歌山市が出展

東京都港区が区内商店街と全国都市との交流促進のために平成21年度から開催されている物産展。北海道から九州まで全国35都市が出展し、カニやホタテ等の海産物、和牛や地鶏、地酒、野菜等の全国物産が勢揃いし、本県からは和歌山市とみなべ町が出展します。

日時：10月27日（木）・28日（金）11：00～20：00

会場：新橋S L広場及び区立桜田公園

※詳しくはこちら

4. そごう横浜店「和歌山物産フェア」

6事業者が出店し、和歌山県産品を販売、PRします。
「梅干」、「あんぼ柿」、県産果実のみ使用した「ドライフルーツ」、
「じゃばら果汁」などが販売されます。
お近くにお出での際は、ぜひお立ち寄り下さい。

日時：10月25日（火）～31日（月）10：00～20：00
会場：そごう横浜店 地下2階

※詳しくはこちら

<http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/kensei/shiryu.php?sid=24097>

5. 「紀美野町@和歌山まるわかり 田舎暮らし移住計画」開催！

紀美野町が、東京で移住セミナーを開催します。大阪から1時間の好立地で、のどかな里山暮らしが実現できる環境にあります。
「NPOきみの定住を支援する会」のサポートもあるエリアです。
「紀美野町ではどんな暮らしを送れるの？」「空き家のリノベーションってどんな感じ？」など、田舎暮らしを考える上で役に立つ情報満載！
ご興味のある方は、ぜひお越し下さい。（定員：20名）

日時：10月29日（土） 17：30～19：00
※19：00～個別相談会開催
会場：NPOふるさと回帰支援センター（東京交通会館8階）
セミナースペースA

※詳しくはこちら

<http://www.furusatokaiki.net/event/99057/>

6. わかやま暮らしセミナー「紀伊半島のはしっこ暮らし」

南北に広い和歌山県は、大きく紀北、紀中、紀南の3つのエリアに分かれます。
今回は、紀南エリアの暮らし・しごと・住まいが知れる移住セミナーを開催！
ご関心のある方は、是非お越しください。

日時：11月13日（日） 12：00～14：30
会場：NPOふるさと回帰支援センター（東京交通会館8階）

※詳しくはこちら

<http://www.furusatokaiki.net/event/98997/>

7. 第55回農林水産祭「実りのフェスティバル」に県出展

全国各地の特産物が勢揃い。都道府県・団体のブースにおいて試飲・試食・展示が行われます。
天皇杯コーナーでは、今年度の農林水産祭参加表彰行事で、天皇杯等を受賞された方々の受賞概要がパネルで紹介され、政府特別展示コーナーでは、テーマに沿って農林水産省各部局等による展示が行われます。

日時：11月11日（金） 10：00～17：00

245.txt

11月12日(土) 10:00~16:00
会場: サンシャインシティ ワールドインポートマートビル
4階展示ホールA

※詳しくはこちら
<http://www.affskk.jp/index.html>

8. 「うめえ!うめまつり」(世界農業遺産PR)開催!

世界農業遺産「みなべ・田辺の梅システム」のご紹介とみなべ・田辺地域が育んだ「うめ」のプロモーション活動が、東京スカイツリーで開催されます。

- ・ジオラマの展示やパンフ等展示配布
日時:平成28年11月18日~24日 10:00~18:00
設置場所:東京スカイツリー 5階出口フロア
- ・「うめえ!うめまつり」開催
日時:平成28年11月20日(日) 10:00~17:00
会場:ソラマチひろば(東京スカイツリータウン内)

9. 六義園にて和歌山市の観光PRを実施!

六義園は五代将軍・徳川綱吉の側用人であった柳沢吉保が和歌浦の景色をモチーフに自ら設計・指揮した庭園です。
今回は、和歌山市の観光PRやクイズラリーを実施します。

日時:11月12日(土)・13日(日) 9:30~17:00
場所:六義園(東京都文京区本駒込六丁目)

10. 映画「ちょき」12月3日(土)から渋谷HUMAXでレイトショー公開!

2015年12月、和歌山市内で撮影された作品。
物語の舞台、主人公・直人の美容室はわかやまじゃんじゃん横丁。
さらに和歌浦天満宮、マリーナシティ、和歌山盲学校など全て和歌山市内で撮影されました。監督・脚本の金井純一氏が実際に和歌山市内を訪れ、そこで触れ合った町や人に触発され、書き下ろしたオリジナルストーリー。
公開が待ち遠しいですね。

※詳しくはこちら
<http://choki-movie.com/>

11. 新派舞台「華岡青洲の妻」1月2日(月)から公演開始!

新春の三越劇場「新春新派公演」は、有吉佐和子原作「華岡青洲の妻」。
息子の成功を誰よりも願う母・於繼に、水谷八重子氏。想いを秘めた妹・小陸に、波乃久里子氏。麻酔薬の完成に執念を燃やす医師・青洲に、二代目を襲名した喜多村緑郎氏。そして献身的につくす妻・加恵に、歌舞伎界より市川春猿氏を迎え、上演されます。

日時:1月2日(月)~1月23日(月)
会場:三越劇場(三越本店本館6階)

※詳しくはこちら

245.txt

和歌山県東京事務所のホームページをリニューアルしました。東京を中心とした首都圏での和歌山関連のイベントなどを確認できる「和歌山in東京 イベントカレンダー」ページを新設。「いつ、どこで」「週末は何があるのかな」等々が一目で分かります。随時更新していますので、是非、ご利用ください。

※詳しくはこちら

<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/tokyo/>

3. 世界遺産シンポジウム～「紀伊山地の霊場と参詣道」の追加登録を語る～

10月24日、フランス・パリで開催された第40回ユネスコ世界遺産委員会の臨時会合において、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の追加登録が決定されました。「紀伊山地の霊場と参詣道」について、資産の魅力や追加登録の意義、目指すべき方向性などについて、議論を深めます。

基調講演

- ①「世界遺産－目的と課題－」 近藤誠一
(近藤文化・外交研究所代表／元文化庁長官)
- ②「紀伊山地の霊場と参詣道の追加登録について」 西村幸夫
(東京大学大学院工学研究科教授／日本ユネスコ国内委員会委員長)

パネルディスカッション

「追加登録の意義と今後の取組について」

コーディネーター 西村 幸夫

日時：10月31日(月) 13:30～16:30(開場12:30)

会場：イイノホール(東京都千代田区内幸町2-1-1)

TEL: 03-3506-3251

※詳しくはこちら

<http://wave.pref.wakayama.lg.jp/news/kensei/shiryu.php?sid=23780>

4. 松下幸之助シンポジウム 神様の経営と和歌山の精神

1894年、和歌山県に生まれ松下電器産業(現パナソニック)という世界的企業を一代で築きあげ日本社会の大転換期に、独自の理念と先見性をもって経営に挑んだその生き様は、経営の神様とも称され、多くの人に多大な影響を与えました。亡くなって四半世紀以上の時が流れても、今なお幅広い世代に感銘を与え続ける「松下幸之助」という人物に光りをあて、その精神を改めて多くの皆様に知っていただくためシンポジウムを開催します。

日時：12月17日(土) 開場：12:30／開講13:30～16:30

会場：明治大学駿河台キャンパスアカデミーコモン3階 アカデミーホール

基調講演

松下正幸 「松下幸之助創業者との思い出」

パネルディスカッション

コーディネーター：曾野 洋

※詳しくはこちら

<https://academy.meiji.jp/course/detail/3331/>

5. 真田十勇士 映画公開 9月22日より全国ロードショー

和歌山市内で映画のロケが行われた真田十勇士が9月22日から公開されています。
和歌山城・コスモパーク加太にてロケが行われました。

監督 堤 幸彦

主役 猿飛佐助役 中村勘九郎
霧隠才蔵役 松坂桃李
ヒロイン 火垂役 大島優子

武将 真田幸村に仕えたとされる家臣・真田十勇士の活躍を描くスペクタクル
時代劇。
是非ご覧ください。

6. ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を利用可能に！

ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」で、平成28年9月1日から
クレジットカードによる寄附がより簡単に行えるようになりました。

※詳しくはこちら

<http://www.furusato-tax.jp/japan/prefecture/30000>

7. わかやま紀州館 東京日本橋店～いこら～ オープン！

7月21日（木）、日本橋人形町に「わかやま紀州館」姉妹店が
オープンしました！

○場所：東京都中央区日本橋人形町2-1-9日本橋Tビル1F
水天宮前駅7番出口徒歩1分、人形町駅A1出口徒歩3分

○営業時間：10：00～20：00（平日）
10：00～19：00（土日祝）

※わかやま紀州館いこらホームページ

<http://w-ikora.net/>

8. わかやま暮らし相談窓口「わかやま定住サポートセンター」

NPOふるさと回帰支援センター内（有楽町 東京交通会館8階）に開設
しています。
和歌山県への移住をご検討中の方に、是非、ご紹介ください。

※詳細はこちら

http://www.furusatokaiki.net/about/floor/wakayama_support/

※「ふるさと回帰支援センター」は、7月22日（金）に6階から8階に
フロアを移転。リニューアルオープンしました！

9. 「わかやま空き家バンク」ウェブサイト開設！

本県への移住・定住を推進するため、「わかやま空き家バンク」ウェブサイトを開発しています。空き家（賃貸／売買）情報や、移住を推進する市町村の情報、先輩移住者の声などをご紹介します。

※詳細はこちら

<http://www.wakayamagurashi.jp>

10. 「南方熊楠記念館」新館整備のための寄附金を募集中！

和歌山県が生んだ博物学・民俗学の巨星「南方熊楠(みなかたくまぐす)」。熊楠の、文献・標本類・遺品を保存・展示している南方熊楠記念館が、開館50周年を機に、より魅力的な施設とするため、新館整備に向けた全国の熊楠ファンからの寄附金を募集しています。皆様方のご協力をお願い致します。

※詳細はこちら

<http://www.minakatakumagusu-kinenkan.jp/>



【アクセスしてください】

- 和歌山県メールマガジン・SNSリンク集（各種メルマガの登録はこちらから）
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/link/sns.html>
- わかやま紀州館ホームページ（是非お立ち寄り下さい）
<http://www.kishukan.com/>
- 産地直送の豊富な品揃え！「ふるさと和歌山わいわい市場」
<http://store.shopping.yahoo.co.jp/waiwai071700/>
- 和歌山の優れた産品が一杯「プレミアム和歌山」
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/061000/premierwakayama/>
- 熊野健康村ホームページ
<http://www.kumano-de-kenko.com/>
- 和歌山の魅力が満載 和歌山県総合情報誌「和-nagomi-」web
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/000200/nagomi/>
- 『ほっと！和歌山県』～和歌山県広報リレーブログ～
「癒しの聖地」、「食の宝庫」、「近畿の宝石箱」、和歌山県のホットな情報をいち早くお伝えします。
<http://wakayamapr.ikora.tv/>
- イベントカレンダーin東京（首都圏での和歌山関連イベント情報発信中）
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/tokyo/event/>



【編集後記】

前号でご案内しましたが、東京事務所のホームページをリニューアルしています。東京を中心に首都圏で展開されている和歌山関連のイベントや県出身のアーティストの公演情報等々、行政情報以外も積極的に発信しています。「いつ、どこで」が一目でわかる「イベントカレンダー」も新設しました。改めてカレンダーに書き込んでみると、各地で多くのイベント等が開催されていることに驚きます。「週末、何かやってるかな」と担当も活用中です。皆様、身近なところで「和歌山」に触れていただく機会が増えれば嬉しいです。

